

政策協定書

第26回参議院選挙に当たり、岩手選挙区予定候補者木戸口英司と岩手県労働組合連合会（以下「いわて労連」という）とは、立憲民主党岩手県総支部連合会、日本共産党岩手県委員会、社会民主党岩手県連合の協議をふまえ、以下の政策課題について合意する。

本協定に基づき、いわて労連は、木戸口英司予定候補の当選に向けて全力をつくす。

記

1. 憲法改悪を阻止し、立憲主義・民主主義を回復する。安保安法制、共謀罪法など立憲主義に反する諸法律を廃止する。「敵基地攻撃（反撃）能力保有」に反対する。
2. ロシアによるウクライナ侵略を許さず、即時撤退を求める。国連憲章に基づく平和の国際秩序を回復する。非核三原則を堅持し、核兵器禁止条約に署名・批准する政府の実現をめざす。沖縄県民の民意を無視した名護市辺野古への米軍新基地建設を中止する。
平和憲法の精神に基づき、総合的な安全保障の手段を追求し、アジアにおける平和の創出のために努力する。
3. 東日本大震災津波からの復興に最後まで取り組む体制を構築し、被災者生活再建支援金の500万円への引き上げなど災害対策制度の抜本的拡充を図り、憲法の理念に基づき、国民の権利を保障した誰一人取り残されない復興を目指す。大規模災害への対策を強化する。
4. 原子力エネルギーに依存しない日本を目指す。再生可能エネルギーを中心とした政策により脱炭素社会を一日も早く実現する。ALPS処理水の海洋放出方針に反対する。
5. 誰もが地域で安心して医療・介護・福祉など社会保障のサービスを国民の権利として享受できる体制を構築する。科学的知見に基づく新型コロナウイルス対策を強化する。医療・公衆衛生の整備を迅速に進める。公立・公的病院等の再編・統合計画及び地域医療構想と医療費適正化計画は撤回し、地域医療を守る。医療従事者をはじめとするエッセンシャルワーカーの待遇改善を急ぐ。コロナ禍による倒産、失業などの打撃を受けた人や企業を救うため、万全の財政支援を行う。年金給付の削減を中止する。高齢者医療費の2割負担を中止する。

6. 内需主導型経済へ転換し、貧困と格差の解消、非正規雇用の正規化、長時間労働の是正、8時間働けば暮らせる働くルールの実現、中小企業への支援を行い全国一律最低賃金制度と今すぐ時給1000円以上を実現し、時給1500円を目指して努力する。
7. 消費税を5%に減税し、インボイスの導入は中止する。大企業に対して、担税力に応じた累進課税の強化など消費税に依存しない税制を目指す。大企業の内部留保に適正な課税を行うなど抜本的な税制の改革をすすめる。
8. 経済主権・食糧主権を尊重する貿易ルールを確立し、国の責任で日本と岩手の農林水産業を守る。食糧自給率向上と農業者戸別所得補償制度を確立し、小規模農家や家族農業を尊重し推進する。米価暴落対策を強化する。生活困窮者への食料支援を強化する。
9. この国のすべてのこども、若者が健やかに育ち、学び、働くことを可能とするための保育や教育、雇用に関する予算人員の拡充と配置基準の抜本的な見直し。学費無償化・給付制奨学金制度の拡充を求める。
10. 国民本位の行財政・司法の確立。東京一極集中を是正し、地方への権限と財源の大幅な移譲を進め、地方自治を尊重し、すべての人が生き生きと暮らすことができる地域社会を創造する。
11. 森友・加計疑惑や日本学術会議会員任命拒否問題などの全容究明を行い、政治の私物化や政治腐敗を一掃し、透明性のある公正な政治を実現する。
12. LGBT に対する差別解消、女性に対する雇用差別や賃金格差の撤廃、障がい者や高齢者、妊婦、こども、外国人など、誰もが暮らしやすい共生型社会を目指す。
13. 当選した暁には、市民・県民の政治に対する関心と参画が高まるように、いわて労連との交流・懇談の場を積極的かつ継続的に設ける。

2022年6月5日

第26回参議院選挙岩手選挙区立候補予定者

木戸口 英司

岩手県労働組合連合会（いわて労連）

議長

金野 耕治